

# 京都市立大原野小学校

## 沿革史（学校の歩み）

明治 6 年	西岩倉の坊舎を石作字馬場に移し、5月5日に開校する。
明治 10 年	学制を廃し教育令を布告する。義務教育年限を16か月とする。
明治 12 年	教育令を改正し義務教育年限を3か年に延長。
明治 19 年	小学校令が制定される。石作尋常小学校と称し、高等科は向日町の乙訓高等小学校へ通学。
明治 22 年	町村制実施により連合7か村（石作村、大原野村、小塩村、上羽村、石見上里村、外畑村、出灰村）をもって大原野村とする。
明治 29 年	外畑の分校を明治25年に廃し、29年度より南桑田郡種善尋常小学校に委託する。
明治 39 年	4月出灰分教室を廃し、南桑田郡檜田村に委託。
明治 41 年	義務教育6年実施第1年目として第5学年を設置、8学級編成。
大正 12 年	6月4日校舎増築、運動場新設落成式を行う。
昭和 16 年	学制改革により大原野国民学校と改称する。
昭和 17 年	新校歌制定される。
昭和 20 年	疎開学童受入れ。
昭和 22 年	4月、校名を村立大原野小学校と改称する。
昭和 24 年	3月30日近隣より出火。本館1棟2教室並びに3教室1棟全焼。12月本館、講堂、便所、運動場移築竣工式典を挙げる。
昭和 34 年	11月1日京都市編入に伴い、京都市立大原野小学校と改名する。
昭和 43 年	8月プール完成。（8月6日使用開始）
昭和 45 年	6月北西鉄筋6教室完成。6月26日竣工式挙げる。
昭和 46 年	北東鉄筋6教室完成。
昭和 47 年	4月中西鉄筋校舎6教室（第3期工事）完成。
昭和 48 年	創立100周年 100周年記念誌刊行。
昭和 49 年	3月運動場階段新設。中東鉄筋校舎9教室完成。9月北校舎北側境界に金網塀完成。
昭和 52 年	5月運動場改修工事完了、7月本館完成
昭和 58 年	11月12日創立110周年記念式典を挙げる。

昭和 61 年	勤労生産学習研究推進校（文部省指定2年間）
平成 3 年	6月体育館新築竣工 9月体育館南学校園新設
平成 4 年	おはなし広場新設、学童ボランティア活動普及事業指定校
平成 5 年	和室『大原野』新設、11月6日大原野小学校創立120周年記念事業、2月支部自主研究発表
平成 7 年	1月阪神大震災により教室等のガラス・プール床破損 6月洛西南ゾーンコミュニティプラザ事業発足 11月「全日本健康推進学校表彰」府中規模代表
平成 9 年	3月中校舎耐震補強工事着工 9月地域開放型『ふれあひ図書館』会館 第3回フェスタ大原野会場校
平成 10 年	冷暖房の設置（職員室・保健室・会議室）、支部自主発表（国語科）
平成 11 年	アイリス教室開設、下水道工事、ホームページ開設、「総合的な学習の時間」研究指定校1年次、研究発表
平成 12 年	4月プール完成（全面改築）、「総合的な学習の時間」研究指定校2年次、研究発表
平成 13 年	8月運動場全面改修、「総合的な学習の時間」研究指定校3年次、研究発表
平成 13 年	給食室壁面塗装改修
平成 15 年	北中校舎壁面塗装改修、創立130周年記念事業式典
平成 15 年	みやこ学校創生事業ステップアップスクール（第1年次）
平成 16 年	北門アコーディオン扉設置、みやこ学校創生事業ステップアップスクール（第2年次）
平成 17 年	8月各教室に各教室に冷暖房コアコンの設置、9月風力発電機設置、10月学校運営協議会発足、
平成 18 年	11月校内LAN設置、各教室にコンピュータ配置
平成 21 年	全日本学校歯科保健優良校表彰（奨励賞）
平成 25 年	10月31日創立140周年記念式典挙げる
平成 26 年	「自ら気づき、考え、ともに高め合う子どもの育成」として道徳の校内研究を開始
平成 27 年	京都市教育委員会「しなやかな道徳」教育研究指定

### 【学校教育目標】

自ら学び未来を拓く子の育成

### 【めざす学校像】

- ・学ぶ喜び、探究する楽しさがあふれる学校
- ・ひとりひとりが徹底して大切にされる学校
- ・児童と教職員、保護者、地域が信頼で結ばれる学校

### 【目指す子ども像】

- ・よく考え進んで学習する子
- ・やさしく思いやりのある子
- ・たくましくねばり強い子

☆大切にすることの「あ」

「あいさつ」「あんぜん」「あとしまつ」

### 【めざす教職員像】

- ・子どもの成長を信じねばり強く励ます教職員
- ・自ら研さんを重ね成長し続ける教職員
- ・家庭地域と連携し協働する教職員

大原野地域の歴史の上に生まれ、地域と共に歩み、地域の人々に支えられながら、幾多の変遷を重ね、今ここに開校142年を迎えて221名の児童が通う京都市立大原野小学校では、小塩山を臨み、校庭の百三十数歳の楠・桜の木々や教職員と共に子どもたちを育み続けています。

本校教職員は地域に根ざした学校を目指し、地域と共に歩み、「安心と信頼」が実感できる教育環境を整え、子どもたちの生きる力を支える「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を育てるため、協働体制で教育活動を推進しています。